

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（224）
2. 日時：令和3年9月21日 15時45分～18時00分
3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全規制調整官、忠内安全管理調査官、江寄企画調査官※、
植木主任安全審査官、藤原主任安全審査官、三浦主任安全審査官、
伊藤安全審査官、杉原技術参与、谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 課長、他3名

原子力本部 土木建築部 副部長、他9名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- （1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐津波）（O2-他-F-01-0022_改10）（令和3年9月15日提出資料）
- （2）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（防潮壁）（O2-他-F-13-0001_改6）（令和3年9月15日提出資料）
- （3）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（浸水防護施設）（O2-他-F-01-0077_改3）（令和3年9月15日提出資料）
- （4）工事計画に係る説明資料 浸水防護施設のうち外郭浸水防護設備（要目表）（O2-工-A-13-0001_改6）（令和3年9月15日提出資料）
- （5）VI-1-1-4-8-3-1 外郭浸水防護設備に係る設定根拠に関する説明書（O2-工-B-01-0001_改2）（令和3年9月15日提出資料）
- （6）VI-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書（O2-工-B-01

- －0002__改8) (令和3年9月15日提出資料)
- (7) VI-2-10-2-4 取放水路流路縮小工の耐震性についての計算書
(O2-工-B-19-0131__改1) (令和3年9月15日提出資料)
- (8) VI-2-10-2-5 貯留堰の耐震性についての計算書(O2-工-B-19-0132__改0) (令和3年5月12日提出資料)
- (9) VI-2-10-2-7-1 水密扉(浸水防止設備)の耐震性についての計算書(O2-工-B-19-0133__改2) (令和3年7月26日提出資料)
- (10) VI-2-10-2-9 浸水防止壁の耐震性についての計算書(O2-工-B-19-0135__改1) (令和3年9月15日提出資料)
- (11) VI-3-別添3-2-3 取放水路流路縮小工の強度計算書(O2-工-B-20-0119__改1) (令和3年9月15日提出資料)
- (12) VI-3-別添3-2-3 取放水路流路縮小工の強度計算書(O2-工-B-20-0119__改0) (令和3年5月12日提出資料)
- (13) VI-3-別添3-2-6 水密扉の強度計算書(O2-工-B-20-0121__改2) (令和3年7月26日提出資料)
- (14) VI-3-別添3-2-8 浸水防止壁の強度計算書(O2-工-B-20-0123__改1) (令和3年9月15日提出資料)
- (15) 補足-140-1 津波への配慮に関する説明書の補足説明資料(O2-補-E-01-0140-1__改26) (令和3年9月15日提出資料)
- (16) 取放水路流路縮小工の補足説明資料(O2-他-F-24-0020__改0) (令和3年9月15日提出資料)

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい、規制庁フジワラです。じゃあ時間になりましたのでヒアリングの方始めたいと思います。それでは説明のほうをお願いします。
0:00:10	本店の方から東北電力の加茂でございます。まず初めにするシーム関係に関するコメント回答させていただきます。資料 1-24 ページお開きください。
0:00:23	資料 1-24 ページ。
0:00:27	になりますと、スロッシングにつきましては二つコメントいただいております、No.106 推進の過ごし方の水源からご逝去に関わる知見について。
0:00:38	防潮引きなおす炉心の条件への反映方法を整理して説明することが本来 107、防潮壁面における促進設定についてスロッシング解析ではもう幾つについて一部 8.1 として、一方で、海水ポンプ綱でモデル化した解析では引き継い
0:00:56	16.5 とタービンを条件の考え方を踏まえて説明し説明することについてでございます。この 2 点について資料を具体的に用いまして説明させていただきます。
0:01:09	資料 10 校、
0:01:12	うん 18 号、1 ページをお願いいたします。
0:01:16	資料人口のこの 18-1 ページをお願いします。大体 100 ページぐらい進んだところでございます。
0:01:30	それでは説明させていただきます資料 5-18 ページの 1 ページ目ですけれども、前回のコメントをいろいろ考えましてまず説明の流れをちょっと変更してございますので、3 月資料少し絞りながら説明させていただきます。4 ページ目、お願いいたします。
0:01:51	まず 4 ページ目ですけれども、検討条件の整理としてすし。
0:01:56	してございますが、まず(1)解析範囲でございますけれども、図 5-18-3 のポンチ絵でございますが、防潮引きの水面については、海水ポンプ室と治療部において異なっていて水深も一様でないといったところがあります。
0:02:14	上の文章作業になりますけれども、解析範囲としてはスロッシングによる水位変化量は水深の影響を受けることを踏まえまして、防潮比較内においてモデル化範囲としては海水ポンプ室が考慮することとしました。
0:02:30	全国の酒井ほか 2007 の知見といったところについては保守性といったカテゴリでチキンさせていただきましたがこの解析範囲の水深が異なる場所も浄化の一つの知見としてこうはしてございます。5 ページ目をお願いいたします。
0:02:47	(2)入力地震動でございますがこれは条件変更のロジック的な変更してございませんで、その後の 18-4 ページ目でございますように、赤い実線の防潮平気底面青い実線の海水ポンプステイ板上面ということで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:04	保守的となるように、赤い実線の棒状基底面の入力地震動をモデル化範囲に 一様に与えているといった条件で変更してございません。僕ページ目、お願い いたします。
0:03:17	(3) 初期水位というふうになります。
0:03:20	一番下のこの 18-5 ページ目に改正添付するにおける水位時刻歴発見と早 期水の関係を示してございます。
0:03:29	下のグラフに一番下のところになりますけれども、沸騰当庁できないの水銀は 時々刻々と変化することを踏まえまして、防潮壁面に津波が貯留される継続 時間及び曹長流量から算定されます。
0:03:46	最近水赤い点線がございまして平均水位の 16.5m といったところを基本ケ ースとしてございます。
0:03:54	プラスしてこの部分にございましてけれども、保守性考慮ケースとしてこれまで 御説明さしあげていた入力津波水位 18.1 といった、この基本ケースと保守性 考慮ケースといったところも、
0:04:08	関係で、初期水位を設定してございます。
0:04:11	それでは早速解析結果といったところになります。16 ページ目、お願いいたし ます。
0:04:22	16 ページ目には、上の場にこの 18-11 で解析モデル、下に 12 で水位発表 の抽出位置というのがございます。出納発見抽出位置につきましては、12 図 の 12 でございますけれども、6 点とってまして。
0:04:38	向かって左側の護岸から許さんといったところの 3 点あと南側の頁岩から S 3. Sさんとこの 6 点での水がはける抽出してございます。17 ページ目、お願い いたします。
0:04:52	解析結果になりますけれども、表 10 僕も(1)が基本ケース 16.5 に対する結果 6 の(2)が保守性抗力係数初期水中 8.1 に対しての結果になります。
0:05:06	どっち一番右側の防潮へ来天端高さ 19.02 に対しまして、所基礎基本ケース 補正抗力係数ともに、EW方向、短辺方向でFAXが抱えておりましてそれぞれ
0:05:21	N番で 17.146。
0:05:24	不正抗力係数ですと 18.848 というような結果になってございます。
0:05:30	18 ページ目をお願いいたします。
0:05:33	18 ページ目には長辺方向の時刻歴変化っていうのを示してございますグラフ の見方でございますけれども、各表の左上の凡例に記載してございまして、黒い 実線が基本ケース、黒い点線の補正抗力係数。
0:05:49	赤い点線が天端高さっていうふうな記載にしてございます。
0:05:53	19 ページ目をお願いいたします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:55	19 ページ目が短辺方向になれますEW方向になってございます。この長辺方向に比べてEW方向の方が水面下の振動が激しくなるといった結果になってございます。
0:06:10	20 ページ目、まとめになりますけれども、それぞれ基本ケース保守性抗力係数に対して解析をした結果、防潮引き天端高さは 19.0 を上回らないことから、非常用海水ポンプの没水影響はないといったことを改めて確認できました。
0:06:27	債務者の方向の同時入力についても、
0:06:30	検討をちょっと変更してございますので、39 ページ目、お願いいたします。
0:06:37	一番最後の行になります、39 ページ目、お願いします。
0:06:42	仕様としての方向同時に入力による影響検討と、1 ポチ概要の 1 番目になりますけれどもこの方向同時加振の影響検討につきましては、保守性抗力係数 18.1 を対象に位置してございます。
0:06:59	ぼっちの時実際の
0:07:03	模擬地震はの作成高校について 2 ポチで記載しておりますが、これは他設備でも実施しています通り、補足 605 個の作家の設備と同様な地震は作って、
0:07:17	使用しまして、方向同時加振の検討を実施しています結果が 42 ページ目になります。
0:07:25	同様に、1 年最高水位の比較も記載しておりまして、中ほどの左側に水平加振方向、先ほど説明したところの水位でその部分が 2 方向同時加振の方になっておりまして、方向同時加振は 18.875 と。
0:07:42	そういったところで天端高さ 19.0 を下回るといったことを確認してございます。駆け足になりましたが説明は以上となります。
0:07:54	以上ということで質疑のほう入りたいと思います。
0:07:57	確認等あればお願いします。
0:08:07	規制庁の木です。
0:08:10	説明し、最後に説明していただいて、45. 18 の 42 ページ。
0:08:18	続いての結果について確認したいんですけども、
0:08:25	4 分ですね、水平 1 方向の検討結果から、
0:08:30	漏水の最大変位量振幅の立場は鮮明による
0:08:35	最高水位、
0:08:37	比較っていうか、水平 2 方向同時を同時にやった場合と、
0:08:44	こう単独であった場合にも達し本数の比較っていうふうに書いてあるんですけども、
0:08:51	兵庫県地域医療部分等をそれぞれの動向を施行。
0:08:58	持った結果資金に思えるんですけど、いかがでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:06	東北電力の加納でございます。
0:09:10	今回は線形足し合わせといった方向ではなくて、一般的な一般的なというか他の設備と同様に、津波地震は作成した同時加振による影響検討を実施しているというふうにしてございます。
0:09:26	よろしいでしょうか。
0:09:28	規制庁抜きで1
0:09:31	ちょっと違うんです。
0:09:33	担当立地企業の二相異なる模擬地震ホーム注意た最高水位っていうか、
0:09:40	それと表 4.1 のほうの尾根方向同時加振の結果だと思うんですけど。
0:09:46	それと、
0:09:48	汚水一方向の結果からoil水位と幸い変動幅を足し合わせ、
0:09:55	最高水位の比較って書いてあるので、後半の部分はどこに書いてあるんでしょうかっていう質問なんですけど。
0:10:05	東京電力の加納でございます。大変性しました。文章を少し、ちょっと表現間違っていただきますので、適正化させていただければと思います。待ち合わせによる最高水位ではなくても1進化を用いた最高水位の比較というのが適切な表現となります。
0:10:23	以上です。
0:10:27	規制庁大きなストップをグラフですけど、
0:10:34	4.1 の結果を
0:10:36	どうぞ、それも説明すると、水平1方向単独で
0:10:42	過信した結果と方向位相の異なった方向同時加振をした結果の比較をする。
0:10:52	来るっていう説明じゃ。
0:10:55	ですか。
0:10:56	ふうん。
0:10:58	この
0:10:59	各方向の水位の最大変動を足し合わせっていうのは、前々回資料にもついていて、もう1問Wそれぞれあるもつと結果を
0:11:11	ずっと水位変動幅を絶対多少せた結果っていうのも、
0:11:17	つけてもらって、それぞれとの比較をやってるんですけど、今回をそれを議案ゴム評価表の比較としては、
0:11:28	うんですか。
0:11:30	そうなんですけど。
0:11:33	私の質問にちょっとちゃんと答えていただいている気がするんですけど、でしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:42	はい、東北電力の菅野でございます。すいません説明が少し言葉足らずで申し訳ございませんでした全体の説明につきましては平均水位といったところを軸に2方向等世間等ですね。
0:11:56	引き続いていったところに対して2方向同時入力する場合は、この線形足し合わせといったところで御説明差し上げましたが、今回は保守性抗力係数といったものに対して2方向同時加振による検討と。
0:12:13	実施捨てることから、線形足し合わせっていうのは、
0:12:18	実施していなく、保守性抗力係数に対して方向同時加振による影響検討といった、
0:12:26	の検討とさせていただいております。よろしいでしょうか。
0:12:34	規制庁のケース、ちょっと事実関係を書当審ですけども、前回の5月11の資料同様、平均進むに対してっていう申し立て検討。
0:12:46	はい。
0:12:47	そう。
0:12:51	スギハラ空港同時
0:12:54	どっち。
0:13:07	よろしく。
0:13:09	降水でやってますよね。前回の
0:13:13	資料の別紙5っていうのがあって、水平2方向同時加振の影響評価っていうのがあって、それは、
0:13:21	ふうん。
0:13:23	総工数
0:13:29	15.1m初期水位は18.1mでやって、
0:13:34	ちょっとその解析の結果等を
0:13:38	前回の資料の5.情報チーム38ページに置いて、
0:13:44	表5.2っていうのがあって、その後、
0:13:47	方向同時加振等最大変動幅も足し合わせっていうのがあるんですけど、それは水道ブルー
0:13:57	変動幅をずっと土地をそうやってると思うんですけど。
0:14:03	もう
0:14:05	設計次
0:14:08	対して、水平2方向にも、
0:14:11	変動幅を足し合わせっていうのはやってると思うんですけどさっきやってないと言われる平均市況といっって言われましたけどそれ違うんじゃないでしょうか。
0:14:24	東北電力の神田でございます。少々お待ちください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:03	東北電力の
0:15:05	可能でございます。すいません御先ほど私の回答をすいません誤っております、今ほど三木さんの御認識の通り、5月31日のヒアリング資料についての再に対してはモデル化範囲防潮平均のみに対して、
0:15:21	初期水位を18.1にした結果に対して、初期水位、18日でやtingることを確認してございます。今回ですなこの時のヒアリングの結果、いろいろなコメントを踏まえまして、モデル化としては、海水ポンプ室っていうところを含めて、
0:15:38	いわゆる考えられる精緻化といったところもさせていただいております基本ケースといったところに対してやはり決まってる位置といったところで少しも起きにくい保守性効力ケースっていうところも含めてございますので、この2方向同時加振の影響については、
0:15:55	一般的なサービスチームとかそういったところと同様に、地域差を用いた検討といったところにロジックを変更させていただいたということでございます。以上となります。
0:16:14	町長。その前回資料のほうと工程の遅延を5点、18-34ページ。
0:16:25	この
0:16:26	比較している層厚とEW方向って、これ、これは3、
0:16:35	即しと防護結果ってということですか。前回のやつっての整備の方向と比較する方向も検討は、
0:16:53	下のモデルとして飛んで職権前回おそれがそう戻りのでしょう。
0:17:01	東北電力の加納でございます。前回のモデル化範囲はどういう中期のみですので、千島浅い結果となります。以上です。
0:17:12	規制庁点数とわかりましたと。
0:17:18	それではの今日の資料の5.18の44ページの上とちょっと文章というか、兵庫安心の文章なんすかわかりませんが。
0:17:31	それと評価表と文章の整合とるようにお願いします。
0:17:38	東北電力の加納でございます。
0:17:41	今のコメントを踏まえまして資料のほう適正化させていただきます。以上です。
0:17:47	規制庁技術者の試行しますとそれとですな4同じ工事のその水田が多く、同時の場合の
0:17:57	これこれについての
0:18:00	ずっと前僕の1方向にあるところのバーイトウー10名。
0:18:06	水門の時間的变化とかと所
0:18:11	55につけていただいたんですけど、よろしいですか。
0:18:17	東北電力の嘉門でございます。承知いたしました。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:24	装置を持っています。お願いします。
0:18:26	時 300 件ですけど、同じページで、
0:18:29	だめパラグラフの電通と特性のことがあるっていうのはこれ移送こともある。
0:18:38	よろしいですか。1 業務の一部を移送異なるって書いてあって、
0:18:45	東北電力の加納でございます。誠に申し訳ございませんでした。そういうことになる。
0:18:51	僕自身は正でございます。修正させていただきます。以上です。
0:18:57	規制庁基本そうします。
0:19:01	ちょっと、
0:19:04	多分投資を聞き取っ出庫そのところですけど、ちょっと案が戻って、
0:19:11	10 時層も含めてちょっといくつか確認しと思うんですけども、まず 18-6 ページ。
0:19:19	ところにし総注水量曹長流量っていうのがあるんですけど、これは、
0:19:26	ずっと西っていう
0:19:30	部長平均の責任を持った塗装の時刻歴を足し合わせた過程を合わせて積分した全部時間継続時間で積分した後、そう。
0:19:45	勝訴超勤量っていうことでよろしいの仕方としては、
0:19:52	東北電力の加納でございます。ウエキさんの御認識の通りでございます。以上です。
0:20:00	規制庁要求されました。
0:20:03	はい。
0:20:07	18-V 13 ページでもちょっと入力地震動
0:20:15	職員、
0:20:17	1034 ページから書いてあって、
0:20:21	二つ目のところだから送信解析を
0:20:26	別途NRC方向に加振した場合って書いてあるんですけど、これもやっぱり
0:20:32	民主党の直方向同時加振した場合とかイダグループを鉛直同時加振した場合っていうふうに
0:20:40	正確に書いたほうが良いと思うんですけど。
0:20:45	何か水封だけしか努力していないように読めてしまうので、
0:20:54	東北電力の考えでございます。コンタありがとうございますに修正させていただければと思います。以上です。
0:21:03	規制庁容器の破損防止しますと 15 ページのほうをちょっと解析条件の表なんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:11	本件の表では初期水位とか、計算時間ですか、それとも項目として入っていて、
0:21:20	それと分類ページ7ページで文章として入っているので、評価を除いたのかなとは思ったんですけど、やはりこの
0:21:33	繰り返し、
0:21:35	どうしてもやっぱり
0:21:37	初期水位等計算時間っていうのは入れておいたほうがいいかなと。それと、
0:21:44	闘争にそれぞれ等、
0:21:47	状況を全部まとめるという意味で入力した地震動
0:21:52	それについて解く後入力方向についても、この表でまとめたところが、
0:21:59	わかりやすいかなと思うんですけど、でしょう。
0:22:04	東北電力の嘉門でございます。今のウエキさんのコメントの通りの
0:22:10	認識の通りで、解析条件を削除いたしました。今いただいたコメント踏まえましてこの条件に通りのものを含めるかさせていただきたいと思います。以上です。
0:22:21	社長の決意お願いしますと住民ページんで、これは基礎って何ですけど、表現をとるわけですね。
0:22:30	基本的に移す括弧初期潮位となってるんですけど、これは水、
0:22:38	今、
0:22:40	よろしいですか。
0:22:42	記載
0:22:47	東北電力の加納でございます。すいませんでした初期水位が正でございます。修正させていただきます。以上です。
0:22:57	規制庁転送し、
0:23:01	あとですね、さっきも御当時のところで、ここで1は日本倉庫+鉛直方向っていうふうにちゃんと書いてあるんですけど。
0:23:16	26ページ以降のスナップショットタイトルとかの
0:23:22	調整確認層に移ってプロセスを鉛直方向とか、さっき言ったように、ちょっとこの図だけ見るとタイトルだけ見ると、何か、水平方向しか降ってるように、
0:23:36	勘違いしてしまうので、ある高校、
0:23:40	ほかたほうがいい。
0:23:42	ですけど。
0:23:47	東北電力の加納でございます。コメントありがとうございますそのように修正させていただきます。以上です。
0:23:55	設計

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:58	ところが、
0:24:00	ダテですけども、先ほどの 40 ページのほう、
0:24:05	表ですね。
0:24:10	今回の平均過ぎ等するから保守性考慮ケースっていう水位軽水やっているので、こう表現をとったときにどのように、
0:24:22	建築係がね。
0:24:24	タイトルは最高水位の被告括弧
0:24:29	保守性コール計算書気水 18 ページで 1mとか、状況。
0:24:38	条件のちょうどのみの期していきたいと。
0:24:43	きたいんですけど。
0:24:47	東北電力の嘉門でございます。コメントいただいた通りに修正させていただきます。
0:24:54	以上です。
0:24:57	規制庁件数、
0:25:00	ヨシコンは、それと、ちょっと
0:25:07	自分が局の
0:25:10	こう思う。
0:25:12	ただですね全館を
0:25:18	設定水位、
0:25:21	今日給水して、
0:25:24	ですけど、今回の平均水位を
0:25:27	基本均一にしており、本補正コール件数を入力津波水位に変更した。
0:25:35	理念をちょっと説明していただきたいんですけど。
0:25:43	クーリングも可能でございます。会計としまして前回のヒアリングの中でいろいろと議論させていただきまして、やはり
0:25:53	保守性抗力係数といったところに対して、いろいろと言葉で保守的な保守的だというような説明をさせていただきましたが、やはり基本となるもの、アズイズという関係から、そういったところをまず明確にして、
0:26:08	今の 18.1 っていうのは、補正がいろいろあるんだといったところを考えたもう線量を見直させていただいたというものでございます。以上です。
0:26:24	規制庁によって平均水位を基本健診としても、
0:26:33	それが持つ保守性県コール件数で一応確認している。
0:26:39	ことによって、
0:26:42	はい。
0:26:43	続きの平均水位を今日ケース。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:46	するということなんでしょうか。
0:26:50	東北電力の加納でございます。うんの大きさもこの認識の通りでございます。以上です。
0:26:58	規制庁遠くし、
0:27:04	それから、
0:27:06	資料ちゃんとじっくり見るとわかるのかもしれないんですけど、結局前回は努力はしていた。
0:27:17	長期のところは3基のこの言葉イトウ今回、
0:27:22	ずっとフルでモデル化した場合で同じ条件で済むの状況をやると。
0:27:30	フルード理解をしたほうが、次は、
0:27:34	ちょっとざっくり言うと高いことがありますということでよろしいんです。
0:27:41	はい、東北電力の川村でございますフローでモデル化したほうが水位のほうが高くなっているという結果になってございます。以上です。
0:27:51	わかりました。
0:27:53	私からは以上です。
0:28:01	規制庁フジワラですだけちょっと私もちょっと今ウエキが言ったことに関連して、5ポツ18-6ページの
0:28:08	基本ケースと補修性効力ケーステーマ
0:28:12	なんか今とても名前のつけ方だけの話かもしれないですけども、一応私のイメージ
0:28:18	だと。
0:28:20	やっぱり評価というのはやっぱり入力津波水位っていうのはやるのが
0:28:23	それを使うのはやっぱり本当は原則なんかなというのが出たらそれに対して、より現実的な推移ですか。
0:28:32	っていうのはこの平均水位として、要は入力津波で評価することが持つその保守性が確認するために応じ16.5というその平均水位を用いた、要はそういった私達と今、
0:28:46	今回の資料を改めて見てそういうふうにして、何を言いたいかというところの名前につきましてですけど。
0:28:54	基本的に入力津波でやっぱ確認したのに対して、より現実的なケースみたいな責任書かなというふうになんかちょっと思いました個々の名前つけたらまだ事業者の保安整理の仕方なんだけどもかもしんですけどですね。
0:29:09	要は基本ケースっていうと、あたかもこれが入力値ミヤモトみミナカワ評価したんだというふうにして見えてしまうので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:17	もう今だって話の組み立てだけの話の組み立て方だけかお話であれば何か、もちろん中名前は考慮してもいいような気がいたしました。
0:29:27	その点いかがでしょうか。
0:29:32	東北電力の加納でございます。今の藤村さんの御認識通りで我々も資料する構成し直してございますので、今のコメントを踏まえましてこの名称につきましては、再考させていただければと思います。以上です。
0:29:50	ほか、確認等ございましたが、
0:29:55	お願いします。
0:29:58	規制庁の梅田です。ちょっと私ちょっと確認をしていきたいんですが、
0:30:04	今、5-18-4 ページで解析範囲ということで、今回、防潮平均に海水ポンプ室をモデル化されてますよね。
0:30:14	で、入力として速度がでっかいの海水ポンプ取水で板上面の入力を用いているということなんですが、この入力動の入れてるポイントってどこですか、どこに入力の入力ドイられてるんでしょうか。
0:30:35	東北電力の考えでございます。資料でいきますと16 ページ目に、
0:30:42	ちょっと解析モデルでございますけれども、
0:30:45	全体を目指しているというふうに思っております。このモデル全体を揺らしているんですが、この地震動で、それで、例えば海水ポンプ室の上とあとそれ以外の防潮兵器が建ってる部分ってありますよね。
0:31:02	なんでその海水ポンプ室等を以下の部分の防潮引きの定年ってどういうふうに扱ってるんですかこれ。
0:31:18	東北電力の小坂でございます。今日8日、
0:31:25	6 ページのほうの自重解析モデルのうち、海水ポンプ室Ⅱよりは、
0:31:32	中期の注文。
0:31:34	次はもう運転でしょうね。
0:31:37	13.8、すいません。
0:31:42	1号機、
0:31:44	ダテいただきまして、
0:31:46	少しポンチ絵的な増産解析してございますけれども、防潮引きの点、13.8 というところで一律にモデル化した上でしてございます。すいません説明終わってますでしょうか。規制庁によるその一律に戻るか下とそこでの
0:32:05	13.8 って変異変位が動かないという意味です。ちょっとそここのところをちょっと教えていただけますか。
0:32:26	いや、今ちょっとこちら話なんですが、これ一体でモデル化されてるんですよネクタイはね。そうですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:34	違いますか。
0:32:36	トークでなく可能でございます。それと認識通り交代としてモデル化してますので企業がしまうというそうですね併用しないようにモデル化されてるんですね。
0:32:48	ということをもうちよっと国会対応で扱ってるかっていうのを少し説明加えていただけますか。
0:32:57	当組合会議でございます。ありがとうございます。人口ページの解析条件のところに対してそれをいただいたコメントを踏まえて資料を説明を追記させていただきます。はい、規制庁ベイズの結局連成ね、完全二重法廷でいうといて、全体に
0:33:17	防潮系下座防潮底面度の入力と入れてやって答えは剛体使ってるんで、変位はしないというような仮定に基づいてるっていうふうに理解したんですがそれでよろしいですか。
0:33:32	東北電力の考えでございます。皆さんの御認識通りでございます。初め仕上げ年数で済む説明加えてください。私からは以上です。
0:33:50	はい。
0:33:51	そのほか、在宅の方も含めて確認等ございますでしょうか。
0:34:05	規制庁のナグラです。
0:34:08	5-18-4 ページに検討条件として解析範囲を
0:34:13	これがポンチ絵で示してもらってるんですけど。
0:34:16	できればですね前のページにある
0:34:22	海水ポンプ室の形状の中で、どの部位をモデル化してるのかというところを明示してもらえますか、これがまず 1 点ちょっと要望です。
0:34:38	当組合の関連でございます。すいませんコメントありがとうございます支部に新設させていただきます。
0:34:46	規制庁ナグラです。あとスナップショットと結果を比較したときに、
0:34:52	若干時系列的には隅角のポイントじゃないところに最大が出るような瞬間もあるんですけども、大体最高水位として出てきている数値については、この 42 ページに出てきて数値については、
0:35:10	37 ページとかそういうところで見るとは、住化道具で最大値が発生してそれが数値として 42 ページに表現されているという理解でよろしいですか。
0:35:25	東京電力の上出でございます。今のナグラさんの認識の通り隅角のほうで最高水位ばってるといった状況になってございます。以上です。
0:35:35	規制庁ナグラですんで 2 方向同時加振の場合も、そういう結果になっているという理解でよろしいですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:46	はい。
0:35:46	東北電力の嘉門でございます。そうでございます。そのように追加という方向同時加振についても、隅角で最高水位が出てるといった状況になってございますが、わかりました慶長のナグラです。
0:36:01	先ほどウエキの方から要望があったところもぜひ入れて欲しいのは、水平 2 方向についても、スナップショット可能な範囲でちょっと入れていただいて、それで、やはり隅角部が
0:36:16	選定、その中心点の選定として適切だということもあわせて確認できるような示し方をしていただけると。
0:36:25	いいのかなと思いますのでそこはちょっと可能な範囲で対応お願いします。私からは以上です。
0:36:37	規制庁おきます。ちょっと運用すべところがありますと、58 で途中ご提示解析条件の表現ですね
0:36:48	使用しても音声係数を追記していただきたいんですけどよろしいでしょうか。
0:37:01	東北電力の菅野でございます。
0:37:04	はい、承知いたしました。
0:37:06	規制庁いたすよろしく申し上げます以上です。
0:37:13	はい、ほか規制庁側から在宅の方も含めてくれとございますでしょうか。
0:37:28	こちらの規制庁側からございませんので、はい、次のコメント回答に移っていただきますようお願いいたします。
0:37:39	東北電力吉田です。それでは私のほうから御説明をさせていただきますとまず資料 1、回答整理表の 26 ページ目をご覧ください。
0:37:52	26 ページ目のNo.113 と 114 をに関して御説明コメントに対して御説明をさせていただきます。
0:38:01	まずコメント内容としましてはナンバー113 については 3 号循環水からの 3 号タービン建屋、3 号海水ポンプ室や熱交換器建屋からの津波の影響については、敷地への流入防止外郭防護 1 の観点も踏まえ、
0:38:16	3 号機の状態含め整理して説明することをでございましたはいと 114 につきましては、乾燥保管のためのポンプとの開口に対する津波の防護について整理して説明することをでございました。こちらの回答内容といたしましては、
0:38:33	まず 113 ですけども、3 号循環水からのタービン建屋と 3 号海水ポンプ室や熱交換器からの津波の影響については、外郭防護 1 の観点でにて整理して今回、その内容について、説明書のほうに反映してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:24	20 ページ目の図 3-8 と 3-9 なんですけれどもこちら 3 号機の海水ポンプ室の配置図になりますが、これまでこちらの絵のほうにですね乾燥保管として循環水ポンプの吐出配管に閉止版を設置するという形で評価。
0:41:42	をしておりますが、先ほどご説明した通りですね産後通常状態を基本として、海水ポンプ室内の屋外に露出するポンプと配管により津波バウンダリを維持する方針というふうに
0:41:57	見直しており、見直しでございます。ただ今通常状態というふうに御説明しましたが循環水ポンプに関しましては、こちらのやっぱ乾燥保管として、設備班の観点で家族間としてございますので、インペラとシャフト
0:42:16	電動機を取り外した状態で評価するといった形になります。したがって評価の際はシャフト取り外し等によりコンポ本当に開口部が生じますので、この開口部に対して何らかの津波バウンダリを確保した形での評価をすると。
0:42:31	いったことで今後こちらですね 10 月 15 ですね、10 月 15 の耐津波やで御説明を評価結果について御説明をする予定としてございます。
0:42:42	最後にもう 1 点を御説明ありましてこちらの整理でき次第の御説明になりますが、
0:42:49	今こちらの絵を見ていただいた通りですが、3 号設備に関しては、津浪段取りの終端部がないようになってございますので、3 号に関しましては建家に津波が流入するという想定をしてございます。
0:43:04	したがって、産業建屋内における津波の影響として、外郭防護 1 というふうな観点での津波が建屋に流入した場合においても、建家から敷地に溢れないことを示す必要があると考えてございます。
0:43:19	矩体具体的に言いますと、と先行プラントをで評価しているようにですね入力津波の時刻歴を考慮して流入量を評価した上で、建家内の水位が敷地レベルを上回らないことを確認するといったことで敷地にいるしないことを
0:43:35	説明するといった内容になります。こちらにつきましても、こちらについては 3 号タービン建屋と海水熱交換器建屋について評価をしまして、補足説明資料として今後を整理した上で、10 月 15-1 の応耐津波やで御説明を
0:43:53	する予定としてございます。
0:43:56	説明は以上になります。
0:44:01	規制庁フジワラです。時次の方入りたいと思ひまして、
0:44:06	閉等ですか。
0:44:10	この資料。
0:44:13	6-26-1-1-2-4-20 ページで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:20	3号の循環水ポンプがあって、循環水管のところにこのポンプがあるんですけど。
0:44:28	取り外した後もできる開口部ですかね、これは、
0:44:33	うーん。
0:44:37	10月15日投与どういう開口が施策をどういうふうな
0:44:42	もので何かこうてそれが質問或いは地震の荷重に対して大丈夫ですっていうのを示される予定だと、そういう理解でよろしいですか。
0:44:56	東北電力の微細のおっしゃる通りで今の大飯電動機等外せばですね、自分のところに開口部が発生しますので、その部分の凹地
0:45:10	津波の圧力評価を実施してそちらのほうの10月の1502期に説明する予定でございます。以上です。
0:45:19	規制庁以上です。そしたらこの都政李ナンバー10、114については、一応コメント内容はその開口に対する防護について整理し説明することとなっておりますので、今回は一部回答があったというふうに私は認識しててや次回の
0:45:38	検討会等ですから、10月15日持って初めてこれがその整理結果も踏まえて、結果が示されるという理解になると思うんで、コメントする人はそういう形で直していただけるとそういう理解でよろしいですかね。
0:45:52	東北電力のです。はい。食糧3万年の方針を説明していると評価結果については効率という形でこの一部ということで見直させていただきます。
0:46:04	規制庁浮上ですわかりました。
0:46:09	この本先説明Look-1-1-2-4の15ページから16ページに跨って、
0:46:19	これは塔屋屋外に露出しているところはSs機能保持
0:46:24	へえ。
0:46:26	キーはバーボン型クレーンだから、まあ、あまりちょっと今回ですと、ちょっと
0:46:31	一つ目ですかね。一緒か。
0:46:33	なお書きあれですかね。要はさっき言った屋外に出ているSs機能保持ところについてのその波及的影響の話がここで第2号と同様に、
0:46:43	この時間で記載されて整理かということですかね。
0:46:47	はい。特に行うわけです。その通りで3号機の方向津波のバウンダリに関わる部分に対してっていう位置付けで記載させていただきました。
0:46:56	はい、わかりました。ちょっとさっきこれ屋外のところわかったんですけど、さっきの第3号の
0:47:05	タービン建屋内にDNした後の今短い敷地に漏れ出さないっていう評価の話うちゅうのはこの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:13	添付の自然現象の2-2-4のところですから、6-1-2、今度どっか書いてありますかね。
0:47:23	そこ進みください。
0:47:25	特に連絡です。今3号機の中に入った場合の改革防護の観点っていう意味では購入2-4の資料のところには、具体的には記載してございません。補足説明資料の中でお考え方を示して御説明するということで考えてございました。
0:47:46	旧汀線そうですね補足で詳細な説明がなされていますの先生は多分、添付書類のほうとしてもなかなか何がしか記載がなされるという今後なされるとそういうそういう理解でよかったですか。
0:48:04	東北電力の阿部です。承知いたしました。三坑機能を解雇ところでですね、先ほどお話ありましたよ少しこの日補足に紐づけるような形で記載させていただきたいというふうに思います。
0:48:22	90. 数わかりました。
0:48:24	この件に関しての確認等ございましたら、はい。
0:48:29	はい。
0:48:41	すみません、規制庁田内ですけれども先ほど3号機のタービン建屋等、
0:48:47	熱交建屋のほうは水が入っちゃうっていう前提で地表面よりも水位が高くならないようにっていうことを確認しますという話をお話いただいたんですけれども当然のことながら、2号機と繋がるようなパイプトレンチ。
0:49:07	ケーブルトレンチとかいうのも当然、
0:49:12	あるのかないのかとかそういった2号に影響を及ぼすようなものについてはすべてかような通り対応してましたっていうところを御説明いただけるっていうことでよろしいんですね。
0:49:30	東北電力の阿部です。
0:49:33	今の話Cは3号から3号の改革5で仕切ってくれてそれが当然2号のほうの影響しないということが当然前提ですので、そういう観点で今回評価をして、
0:49:46	説明するという形にそれがわかるように記載させていただきたいというふうに思います。
0:49:53	規制庁多田です。お願いします。これっていうのはどうなんですかね、内部溢水とかそこら辺でも同じような話はされているんですか。
0:50:06	東北電力並びにその販売分水は3秒の背負子の防護対象っていうのはございませんので、この内部溢水のほうではそういう説明をしてございません。
0:50:16	当社の評価の方法につきましては、先行プラントの内部溢水の評価で循環水配管のからの流入流出みたいなどころがありますので、ちょっとそういう内容をベースに評価はさせてもらっているというところでは。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:32	規制庁楽しそうお願いしますそれとちょっともう一つ、この観点は過去のトラブルとかの話の水平展開お話の対策にもなるのかもしれないんですけども、
0:50:44	共通配水管みたいなものがもしあったら、そっちからの逆流みたいなね、要はドレンファンネルとかそういったところが2号3号共通になってるところがあって3号で、地下水移行するとそれを經由して逆流してくみたいな話は、
0:51:02	あるのかないのか、単独建屋の中では過去にもナガオもしくは東通で東京電力さんのほうを逆流症って私何回か覚えてはいるんですけどもそういったところと言えば、そういったところの影響があるかないかということも、
0:51:19	合わせてお考えになってるんでしょうか。
0:51:25	特に連絡のベースほとんど空気につきましてはとても内部溢水のほうでも考慮しているというところ、あとはこの3号機2号機、先ほども繋がるそのものっていうところでお話がありましたので、ちょっとそういうところも確認をしてですね、わかるように記載させていただきたいというふうに思います。
0:51:44	今後の説明の中で予算の説明をお願いいたします。以上です。
0:51:56	ほか、
0:51:57	の方も含めていかがでしょうか。
0:52:08	そして、
0:52:11	通帳が今期については以上ということで、
0:52:14	じゃあ、次の説明のほうに移ってください。
0:52:21	はい、東北電力の高木です。続きまして、傍聴兵器の回答整理表に基づいて回答を進めさせていただきます。資料に傍聴平気で回答整理表の11ページをお開きください。
0:52:42	11ページをお開きいただきますと、ナンバー56kAのコメント回答をさせていただきます。コメント内容といたしましては社製鋼板と止水ジョイントの複合構造になっている目的について記載を充実させるとともに施工実現性についても説明することと、
0:53:00	いうコメント内容です。回答内容といたしましては、施工手順を示しまして既設トレンチに仮受けする形で鋼板を立て込んだ上で、後半管理止水ジョイントを設置する手順を説明させて説明的させていただいております。
0:53:17	資料につきましては、6.3シリーズの参考資料9 参考資料9のまず1ページをお開き願います。
0:53:32	参考資料9こちら傍聴3日分横断するトレンチの止水対策についてにて説明させていただきます。
0:53:40	資料9の参考資料9-2ページの図2-1-ワタナベ北以前こちら規制庁側の、ちょっとページまだ開いてなかったの、ゆっくりお願いしたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:53	失礼いたしました。
0:53:55	参考資料 6.3 シリーズの後ろのほうの参考 9 お開き願います。
0:54:05	キリュウば 55 所則 140-1。
0:54:10	の
0:54:42	よろしいでしょうか。
0:54:53	合計でございますよろしくお願ひします。はい、ありがとうございます。参考資料希望懲役株横断するトレンチの止水対策についてにて説明いたします。参考資料 9-2 ページの図 2-1 の(1)地下トレンチ位置図について、
0:55:10	先ほどのAと止水ジョイントとの複合構造になっている映写遂行班を設置するトレンチが地下トレンチ①地下トレンチ②になっております。
0:55:21	こちらの構造の概要について参考 9-8 をお開き
0:55:26	願います。
0:55:31	参考資料 9-8 に正面図平面図、縦断図を説明説明しておりますがこちらの正面図というところに衛星負債ございます通り両側オレンジ色のハッチングで示している社債後半の間に止水ジョイントを設けるという複合構造になっております。
0:55:50	こちらの施行の国会ように施工の成立性についてこちら御説明させていただきます。
0:55:57	参考 9-12 をお開き願います。
0:56:03	こちら参考資料 12 級の参考 9-12 ページ地下トレンチに設置する者遂行班の施工手順についてということで別紙にて記載させていただいております。ペットが 1 から 4 名ございまして、ステップ 1 がまず地下トレンチを撤去エネ株臭くでステップ 2 が謝絶鋼板組み立て
0:56:22	ディップさんが地下トレンチ復旧埋戻ステップ 4 がコンクリート打設になって婦人コンクリートの打設となっております。
0:56:29	9-13 ページをお開き願います。
0:56:34	別府 1 こちら地下トレンチ撤去株臭くということで下部を地盤改良した状態で地盤地下トレンチのあまりを掘削して地下トレンチ、まず撤去いたしますオレンジ色のハッチングのところトレンチを撤去した
0:56:52	もう撤去する区間となっております。
0:56:55	続きまして 9-14 ページここから社製後半の組み立ての手順に入ります。
0:57:00	STEP2 社製鋼板組み立てということで、(1)すいませんこちらちよつと誤記が 1 点ございましてステップ 4 の状態というふうに書いてございますが、こちらStep1 の状態です。先ほどの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:14	地下トレンチ撤去した状態のままテック社状態から始まるという意味でしたらご起立大変申し訳ございません。
0:57:23	この 14 ページの(2)番で分割社製鋼板を所定の位置に設置することということでまず青色のA社製鋼板をまず文化として持ってきて設置すると。
0:57:34	ということになっておりますので、着水後半については地下トレンチに仮受けして固定をして施工進めます。
0:57:41	(2)で分割庁舎整備鋼板／すいません(3)で分割した社製鋼板を溶接して説得をするということで青色の社債鋼板と。
0:57:52	なんかいろいろ社長候補分割して持ってきてオレンジ色のハッチングの部分で接合溶接するというようなところになってございます。
0:58:02	次のページ、9-15 ページをお開き願います。
0:58:06	こちらも同じように次に左側の緑色の映写つい鋼板を設置して設置いたします。0Aと(5)番で緑色の斜線鋼板投影と青色のさせ後半の間にM型ジョイントを設置して最初再タイムさせ広報つなげると。
0:58:24	というような形で設計施工を進めます。
0:58:27	そのあとSTEP3 についてですが、地下トレンチへ復旧CA周辺を埋戻してその後、9-17 ページに示しますステップ 4 の通りフーチングコンクリートを打設して施工はAO終了という形になります。
0:58:45	あと円債最後ですけれども括弧 9-17 ページの(1)のほうで口のコンクリート打設する際には社債鋼板とフーチングの接続部の施工についてはさせ鋼板で松前海なんかを設置者遂行班フーチング接続部の方枠として使用し、
0:59:02	コンクリート打設することで、貯水鋼板とフーチングの密着を図るということを御説明させていただいております。こちらの概要図は永久の 18 ページ、図 6 に示しております。説明以上となります。
0:59:20	東北電力の本店でございます。説明続けてよろしいでしょうか。
0:59:24	はい、お願いします。
0:59:29	それでは資料 2-3。
0:59:33	今の縮小工の突破生食申請防護施設の回答整理表のほうをお願いいたします。資料 2-3 になります。
0:59:44	次の 3-1 ページのNo.2 のコメント回答をさせていただきます。コメントNo.2 につきましては流路縮小工の設計を実現するための施工、
0:59:56	続いて今後整理し説明することということでございまして、①番としまして設計上必要な要求性能、それとそれを実現するための施工方法を配慮事項、そういったものにつきましては 4 月 2 日のヒアリングにおいて御説明させていただいております、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:14	②番でAと立坑を構成のほうにつきましては、
1:00:20	アクセス用の立坑を掘削しまして最終的にそのクサカをMMRで埋戻しをするということで計画してございますので、このMMRを置換した場合の耐震評価というものを今回実施して影響確認して有意な影響がないということを確認しておりますので、そちらについて説明させていただきます。
1:00:42	資料の15番をお願いいたします。
1:00:47	資料にも15番の
1:00:57	資料2-10号のA棟、
1:01:01	6、
1:01:02	6.2シリーズが流路縮小工関係でございますのでそちらの
1:01:08	後ろのほうにあります。参考4、
1:01:13	をお願いいたします。
1:01:26	参考の4-26ページをお願いします。
1:01:43	参考の4-2、26から別紙3、
1:01:47	でございます、アクセス立坑MMRモデル化の影響ということでございます。
1:01:54	に記載してございますけれども先ほど申し上げた通り向性LOCAについてアクセス用の立坑を設置して施工実施しますのでその埋戻しをMMRで行うということで影響の確認結果を示してるものでございます。
1:02:09	この詳細な掘削計画それからMMRの仕様というものについて確定次第、止めていく評価を実施するということで、懇結果については現計画に基づくものということで記載してございます。
1:02:23	2番の評価方法ということで記載してございますけれども括弧で記載しております通り、耐震計算書に基づく評価に対しまして下の図でございましてMRということで少し太い線で
1:02:41	ホテルの様相を管板からMMRに置き換えた場合の評価というものを実施してございます。
1:02:49	二つの結果になりますけれども、次の4-27ページありまして、
1:02:55	復興部充填部ということで引っ張り破壊それから前段階それぞれに対しまして、最大照査値を耐震計算結果というものが
1:03:08	交流の耐震計算書に示したものでございまして、今回実施してもMMR考慮というテーマとして、結果としましては若干訴訟、
1:03:18	だから、
1:03:19	ございますけれども、部材の健全性に立ち、自分安全裕度を有しているということを確認してございます。
1:03:26	説明は以上になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:32	規制庁フジワラですと質疑のほうに入りたいと思います。確認とある方はお願いします。
1:04:03	在宅の方も含めてお願いします。
1:04:41	説明させて私どもが1点だけなんですけども、
1:04:46	さっき再で最初の説明の通りロックウールの
1:04:53	6-3、6ポツ383の参考の
1:04:57	9款
1:04:59	これについてはこれはイイダのんですよね。何かこちらの方から何か。
1:05:05	この参考の9-11GEページを開いたときのよう、
1:05:14	今なんかトレンチの真ん中に講師水準とか、
1:05:18	これ違うか。
1:05:22	あと参考9、14日見たときに要はトレンチの真ん中に止水ジョイントか。
1:05:29	或いはタイプとかに対してこれが本当に施工実現可能かということに関して今回、こういうふうな施工方法で洗缶ですってというのは示されたという理解をしています。
1:05:41	ちょっと事実確認だけがつきの
1:05:45	参考9-13で示されているような掘削は1回これあのトレンチがある状態で、また、改良地盤を高圧数社攪拌効果なかったと構築した後に、上から掘削していくんだと思うんですけども。
1:06:01	そんな時土留とかってというのが、これってどういうふうなことをされてらっしゃるかだけちょっと説明いただけますか。
1:06:11	オープン掘削でやってるように努めたんで。
1:06:15	オープンやった中で導入して、
1:06:18	このトレンチの下部まで掘削しますよね、改良地盤、
1:06:27	東北電力の松永でございます。
1:06:31	それから、回答してよろしいんでしょうか。
1:06:34	はい、お願いします。
1:06:38	観光の9-13ページに示しております。
1:06:42	ちょっと一般には等ございませんけれども、この地下トレンチの天端っていうのが約OPデメリット10m程度ということで、GLから4m下がりでございまして、ちょっとポンチ絵なんで寸法があれですけども地下トレンチとしましてもそれほど高さのないものでございまして、
1:07:00	ですのでちょっとトレンチの上部までは概ねオープンで

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:05	2億策にしまして、このさせの入ってる場所につきましては改良地盤でございますので時本件自立するような戦略ほどございますので、基本的には矢板等は不要で掘削可能というふうに考えてございますけれども、
1:07:20	そちらについての施工状況等を踏まえて非常に応じて過熱等実施して施工可能と考えてございますようになります。
1:07:33	規制庁してるんですが、わかりました。はい。
1:07:36	確認等ございますでしょうか。
1:07:43	よろしいですか。はい。
1:07:45	そしたら、次の説明に移って、
1:07:48	はい。
1:07:54	東北電力の永井です。私のほうからは第3号基の補機冷却海水系放水ピット浸水防止蓋に関する御説明させていただきます。
1:08:04	前回ヒアリングです。ねこちらの放水ピットにつきましては三次元モデルを用いて構造解析を実施することで説明いたしましたけれども、
1:08:15	今回
1:08:22	資料のほうですけども、資料15のほうを6-5-3-3-1をお開きください。
1:08:37	はい、資料を
1:08:38	15の6-5-3-3-1ページになります。
1:08:47	はい。
1:08:48	こちらからですね浸水防止蓋の説明になりまして、今回どうぞ。
1:08:59	構成も含めまして、はい。
1:09:03	見直しでございますので、ちょっと説明させていただきたいと思います。
1:09:07	1-3-3-1のですね、1ページめくっていただきまして、
1:09:14	前にですね。
1:09:15	1ページ前にめくっていただきまして、
1:09:18	ちょっとこちらの図書構成も含めて見直しでございます。前回のコメントいただきましてこちら主放水ピットに関しましては、浸水防止蓋の間接支持構造物ということで整理し直してございまして、
1:09:35	今回、補足説明資料のですね。前回は別紙扱いでお放水ピットの説明を入れておったんですが、今回本省の方にですね、Aピットの耐震性評価を盛り込んでございます。なおですね今後添付資料につきましても同様にですね、本社のほうに
1:09:55	放水ピットのほうが耐震性評価を盛り込むことで考えてございまして次回以降のヒアリングで御説明させていただきたいと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:04	今回前回説明させていただいた放水ピットのですね構造解析につきまして、三次元モデルを用いた手法から見直してますので、そちらの方を中心に本日説明させていただきます。
1:10:20	資料のですね同じ
1:10:24	時の
1:10:33	125 ページをお開きください。
1:10:37	はい。
1:10:38	はい。
1:10:40	6-5-3-3 の 125 ページでございます。
1:10:47	前回まではですね放水ピットのモデルにつきましては平面応力も要素を用いて二次元動解を行ってございましたけれども、今回機構にはですね女川で実績のある構造ばりも構造梁モデルを用いた
1:11:03	二次元地震応答解析を実施してございます。その解析からの荷重をですね取り出して照査する方法に変更しておりますので、大きく変わってんとして構造物のモデル化について変更してございます。
1:11:19	図の 9-3、19 に示します通りですね地区中心を縮退軸中心位置にですね、Aピットの断面形状に応じたため所見を有する構造割をモデル化してございます。
1:11:35	またですね、水平方向につきましては、構造物寸法と等しい構造梁モデルを設置してございまして、こちらの既工認や女川のですね用水路の
1:11:50	揚水井戸のほうで用いている手法と同様の設定としてございますが、こちらのモデルについて変更した点でございます。
1:11:59	続いて 131 ページに進みください。
1:12:10	ジョイント要素の説明でございますけれども、こちらの放水ピットはですね第 3 号機熱交建屋と隣り合っております、こちらの間にはですね緩衝材を介して、接しているような構造になってございます。
1:12:27	こちらですねこの緩衝材の影響ですね、適切に評価するために、既工認実績の相と同様の手法を用いまして緩衝材の構成を設定してございます。
1:12:40	具体的にはですね
1:12:43	緩衝材の影響がある。圧縮剛性の第 1 勾配につきましては、緩衝材の厚さ 10 cmになりますけれども、こちらの変位、
1:12:54	対して適用するような形で、
1:12:57	用いてございまして、第 2 勾配につきましては、数値所数値解析上ですね共同起こさない程度に一部大きな設定としてございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:08	表-9-9 また、次の 9-45 には、第 1 勾配の設定第 2 勾配の設定に関して数値と図示を記載してございます。
1:13:22	続きまして 138 ページ、お進みください。
1:13:32	こちら耐震評価の評価フローになりますけれども前回から見直す縦になります。こちらのほうを二次元の東海から取り出した応答元にですね、鉛直断面の設計、また水平断面、
1:13:48	ネット版部材の設計ということで、流れに沿ってですね設計を行ってございます。こちらについては既工認の
1:14:00	司法と同じような手法で同じような流れでですね、設計をしているというものであります。
1:14:11	続きまして、141 ページをお開きください。
1:14:23	こちらのピットはですね熱交換器建屋に隣接してますけれども、非常に縦長といますか細長い形状になってございます。
1:14:33	こちらですね会計の寸法につきましては、南北方向短いほうですけども 3.4 メーター。あと、
1:14:42	東西方向につきましては 13 メーターということでかなり下がる構造になってございます。
1:14:48	このことからですね弱軸教授からです。強軸がですね明確でありますので、今回は弱軸上方法弱軸方向のですね南北方向の評価を実施してその結果をですね、東西方向の矩体のためにですね。
1:15:07	はげするというようなことで考えてございます。
1:15:15	続きまして、
1:15:18	以降のですね鉛直断面にとか水平方向の照査方法につきましては、潜航等同様の手法で行っておりますので、
1:15:32	今回の説明は省略いたします。
1:15:43	続きまして 157 ページをお開きください。
1:15:52	こちらから耐震評価の結果記載してございますけれども今回の基本係数のみで記載してございます。ばらつき係数につきましては現在品証チェック中でございまして次回以降でぜひアイデアの図で説明させていただきたいと思えます。
1:16:12	以降ですね
1:16:14	鉛直水平版部材のほうは評価につきまして、基本ケースの結果のみ、すぐ示させていただきますけれども、概ね
1:16:27	京王玄海とですね今日限界値以内であることを基本ケースでは確認してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:34	ばらつき係数につきましては次回説明させていただきます。
1:16:42	特待のですね三次元、
1:16:46	モデルを用いた手法からですね変更した点については以上になります。
1:16:52	続きましてですね、
1:17:02	資料 6-5-3-4 のほう、57 ページをお開きください。
1:17:10	6-5-3-4 の 57 ページ。
1:17:15	の次のページになります。
1:17:21	前回ヒアリングでですねフジワラ様のほうからこの
1:17:27	浸水防止蓋のですね取水ラインが非常にわかりづらいという御指摘を受けまして、今回の三次元モデルを用いまして止水ラインの説明をさせていただきたいと思いますが、あわせてですね、ボーリング対策についての評価も実施して参りましたので御説明いたします。
1:17:47	こちらの別紙 1-1 がですね、kAと 57 ページは次のページになりますけれども別紙 1-1 から
1:17:57	津波によるボーリング対策についてという。資料になります。
1:18:06	こちらですね別紙の 1-2 ですね。三次元のを図示してございますけれども、
1:18:15	白の部分がですね、浸水今回あの設置する浸水防止蓋になります。
1:18:22	また緑のラインが止水ジョイントいいなりまして、ちょっとずとして説明させていただきたいんですが黒のライン、黒の箇所がですね、第 3 号機熱交換器建屋になりまして廃炉部分につきましては放水ピットになります。
1:18:40	こちらの熱交換器建屋のほうにですね資料の浸水防止蓋を設置しまして、
1:18:48	固定するというような構造になってございますけれども、スタートをして放水ピットとの境界部につきましては、緑色のですね止水ジョイントを設置することによって、止水性を確保する設計としてございます。
1:19:07	ただですねこちらの放水ピット等を熱交換器建屋の間につきましては、それぞれ独立した構造でありまして両者の間にはですね遊間が存在するような構造になってございます。
1:19:23	有価にですね津波が浸入した場合を想定しまして、いう幹部に対しても止水ジョイントを設置するという設計としてございます。
1:19:36	ちょっと床部の部分ですね非常にわかりづらくなっていますので、6 の別紙 1-6 をお開きください。
1:19:50	別紙 1 の 6 にですね、地中部のだめを切ったものを上に載せてます。下のほうには、この三次元の
1:20:01	集う載せてございますけれども、黒のですね熱交換器建屋と放水ピットの間ですね、ちょっと青く塗ってありますが、こちらの有感があるという構造になって

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ございますが、こちらの有価をですね、あの津波が流入することが考えられますので、
1:20:19	この間に
1:20:22	下の図に示す示します通りですね、緑色の止水ジョイントを設置するというような構造になってございます。
1:20:31	この止水ジョイントの長さですね、長さの妥当性につきましては、ボーリング評価を実施して妥当性を確認しているというものになります。
1:20:44	以降ですね別紙 7 発表以降です。
1:20:49	になりますけれども、あのボーリング評価を実施しておりまして、
1:20:55	こちらにつきましては好調閉機能をと同様の手法を用いて評価してございます。
1:21:02	評価結果につきましては十分融度
1:21:06	ボーリングに対する安全を有しているというような評価で
1:21:12	津波によるボーリングは発生しないということを確認してございます。
1:21:19	最後ですね、
1:21:21	続きの名前かめくっていただきまして別紙 2-1 と。
1:21:26	いう資料をお開きください。
1:21:34	別紙 2-1 になります。
1:21:37	こちらスキームプレートの止水対策等という資料になりますけれども、こちらの既設の配管がですねピットを上部に設置されておりまして、申請防止蓋を取りつける際ですね、どうしても
1:21:54	配管等の取り合いを考慮して分割して施行しなければいけないと。
1:21:59	いうものになります。別紙 2-2 ですねちょっと具体的な平面図載せてございますけれども、ピンクで塗った部分が、
1:22:08	熱交換器建屋側になりまして、こちらについてはボルトにてですね、シゲタ携帯に固定するような構造で考えてございます。
1:22:18	緑色の色塗ったスキームプレートに関しましては好きシゲタとですね溶接して持ってくるというようなことで考えてございます。施工手順等がですね非常にわかりづらい状況になってますので、次のページですね。
1:22:36	施工概要のほうを載せてございます。
1:22:43	施工の流れになりますけれども、先ほどご説明しました放水ピットを構築した後、既設の配管を復旧いたします。
1:22:54	復旧した後にですね浸水防止蓋を取りつけることを考えてございましてそこから①のですね、流れになりますけれども、まずは受け入れたを設置しまして熱交換器建屋側に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:09	受け下駄を設置します②番でスキームプレートですねその受け型の上に設置するスキームプレートを設置いたします。
1:23:19	こちらにつきましてはボルト固定で接合考えているというものになります。
1:23:25	〇3万で熱交換器建屋とこの方5のほうですね、このスキームプレートをシゲタと横下駄をですね溶接した状態で一つのものとして持ってきまして設置することを考えてございます。
1:23:44	その後④、⑤で謝罪後だけと謝罪を取りつけまして、その後⑥で仮の受け皿を撤去し、⑦がプレス材、また最後にですね⑧番として、
1:23:59	蓋等を放出放水ピットの間ですね止水ジョイントを取りつけるというような流れで大きな最高の流れを考えてございます。
1:24:11	こういったことからですねスキームプレートについては
1:24:15	二つ二段階といいますかとしても分割してですね設置しなければいけないということと考えてございます。
1:24:25	この分割する際にですね、どうしても隙間が生じるということになりまして、別紙の2-5をお開きください。
1:24:38	浸水方法になりますけれども、ピンクの部分と緑の部分の接合箇所の止水が止水種別ということで、スキームプレート同士の止水になります。
1:24:54	残りのですね、止水種別Bというところがエーススキームプレート等をシゲタ受けたの間の止水がありまして、それを死守止水種別Pということで分類してございます。
1:25:12	こちらですねどちらも止水種別AとOPどちらもですね、ボルト固定で固定しておりまして、その後固定した
1:25:25	ものすごく狭いといいますか。そういうそういったところを通して取ってくるような、あの津波に対しても止水を確実にするというように考えてございます。
1:25:39	決してする市政の方法ですけれども、今回シール材による接着性能を用いまして、浸水するというように考えてございます。
1:25:52	取材の評価方法につきましては2-6ページ。
1:25:56	記載してございますけれども、
1:26:00	津浪荷重によって生じる引張せん断応力を算出しまして、シール材の引張接着強さ以下であることを確認するというように
1:26:13	確認する評価方向としてございます。
1:26:17	以下ですねあの評価方法、評価結果について載せてございまして、
1:26:22	シール材に作用するですね。
1:26:24	しっかりせん断応力を算出、算出しまして、十分ですね、引張せん断強さに対して小さいことを確認してございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:36	以上、私からは、
1:26:38	以上になります。
1:26:44	はい。
1:26:45	規制庁布施です。質疑のほうに入りたいと思います。
1:26:50	ねえ。
1:26:51	私のほうからちょっと確認。
1:26:54	なんですけども、6-3-3 でさっき言われた。
1:26:58	第3号補機冷却海水系放水ピットとか、これについては要は
1:27:06	先行と同じようなやり方で、
1:27:10	が先行実績のある評価消火でやってますっていう話が
1:27:14	ありますんで。
1:27:16	1項の規定が今回の3号の放水。
1:27:20	うん。
1:27:22	そこが可能ん。
1:27:24	何か構造的に何かこれまで女川で審査したとなる構造物の中で、そこにてる 雰囲気があって
1:27:31	第2号海水ポンプ室Ⅱの何か横に、
1:27:35	ある原子炉補機冷却海水配管ダクトとか、
1:27:40	それとなんかすごい似ているなという印象っていう分圧もてなしだけ
1:27:46	ふうん。
1:27:48	例えば、
1:27:50	そう。
1:27:52	そうですね。
1:27:56	面図
1:27:57	そうですね。
1:28:02	例えば6-5-3-3の66ページとか非常にたときに、
1:28:07	図-8-8とかいう図面があったら、確かその方角の東西方向の部隊に対する 市民摩擦的な力を何かみたいとかいうような、要はこっちで何か
1:28:21	そこでシステムと考慮しております佐賀中、
1:28:24	違いがあるのかないのか、要は構造の類似性とあとその訂正評価の類似性っ ていうのがちょっと何かイメージが湧かなかったんですね。って何か。
1:28:38	何かその点に関して何か説明って何か今
1:28:40	できますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:47	はい、東北電力なん中ですね、こちらですね 3 候補キーピットに関しましては熱交建屋の鳥取隣り合ってる。配置になってございますが、その間については感謝材を設けておきてるような
1:29:22	扶助遊ぶご出席されてるのは、
1:29:29	躯体と逆の
1:29:31	モリタの提供の有無といいますか、そういったものがあるのかないかまたはその他にも構造的な差異があるのかどうかという
1:29:45	規制庁補助そうですね前荷重としての熱交建屋と反対側の森泥さつきそのそのⅡのⅡが
1:29:57	放水ピットの渡り影響或いは
1:30:01	水とはいえ、そういう今言ったその荷重という観点なんですけど或いは構造の評価上の観点でいくと来なんか全く評価されているかもしんですけど、要は、
1:30:09	あっちのほうの第 2 号のほうは社長盤等の区域の中でどっちか大きいほうのモーメントうちなんかで開放で、
1:30:20	評価だとかいうのがあってこちらでその中小版がそれに多分該当すると思うんですけど。
1:30:26	いいやつというのはそういったなんか類似性を踏まえて何か評価されているのかということを開きした次第です。
1:30:36	もし吾妻でやってるからこっちで必ずしもやらないといけないことは限らないで済む通すそれ合理的な理由があれば、当然そうなんでしょうけど、そういった理由を整理されていますでしょうか。同じ講師率ということで起きてますので、いかがですか。
1:31:00	東北電力尾崎でございます。はい、ご指摘ディック承知いたしましたの整理して時回答したいと思いますけども、基本的にこちらの構造でございますが
1:31:12	今ほどですね長い申し上げました通りの熱交換器建屋とは、
1:31:17	キリュウのそれぞれの構造になってましてまさにこの立坑のようなタイプ細長い
1:31:22	縦長の形状であるという特徴を踏まえて巻き込みと同じような設計手法での地盤安全性確保できるだろうというふう考えたものでございますが、ご指摘の通りですね
1:31:33	形状的には、
1:31:34	少し日本のほうへ海水ポンプ室の横にあるようなダクトと同じような形状でございますので、考慮すべき荷重としてしか見てとれるかどうかといったところですねその整理して、次回、
1:31:52	上げたいと思います。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:59	はい、説明するからさ、一番合理的な説明があるのかないのかとかその辺が多分一番のポイントかと思うんですが、はい。説明ください。
1:32:09	へえ。
1:32:11	ちょっと皆さんが今後雲ゴムさんの 3-131 ページの
1:32:17	ジョイント 4 層の当期んで。
1:32:22	左時の 9-45 回ここで左下に。
1:32:27	回答ですね、圧縮側の
1:32:32	この赤いラインで明示を考慮して計とか第 1 勾配、
1:32:40	これっていうのはあるんですか、何か先行実績がある。
1:32:44	っていうことです。
1:32:53	はい。これ東北電力の永井です。こちらにつきましてはですねセンコーの実績ある手法を用いてございまして、
1:33:19	9 条ですと先行実績があるということで、津波のですね、啓蒙値っていうのは何かどっかのメーカーの、
1:33:28	そのあたりを用いられていることですから要は数字の根拠がちょっと今行く末わからなかったんです。
1:33:40	はい。こちらのメーカーが公表してる値を用いております。
1:33:57	規制庁、わかりました。
1:34:01	多分 144 ページの 6-5-3-3 の 144 ページで、
1:34:10	ここで鉛直断面のせん断力に対する評価ということで、
1:34:14	3 行目から 3 行目辺りぐらい行目から 3 行目にかけてか。
1:34:20	せん断照査については、発生せん断力に対して、
1:34:24	これこれ抵抗するものとし、せん断応力度は、
1:34:28	日本道路協会の平成 20 年 3 月道路狭小コンクリート系変に示される短期許容力度田植え案で、
1:34:36	時間のある場合のせん断補強鉄筋が不要であるっていうのがあって、
1:34:41	これって言うのですね、通常なんか屋外重要度構造物の評価、これを使ってとか使ってないとか、何か私はあんまり
1:34:51	道路競争で評価っていうのを見たことなかったんで。
1:34:54	或いはコンクリート標準職務あたりで使ってたんですかそれとも何か違う使われてるということでよかった、さっき、
1:35:04	ちょっと説明いただけますか。
1:35:08	東北電力の永井です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:11	こちらですねページ 133 ページですね今回使用する材料を書いていますけれども、今回のコンクリートにつきましては設計基準強度が 50 ニュートンのものと考えてございます。
1:35:25	で、こちらは
1:35:27	53 のですね仕様に関しましては東京仕様書ですねコンクリート狭隘にですねのみ載ってるようなものになりまして、そちらから
1:35:39	協力どの方法を
1:35:43	せん断のですね、せん断応力度を持ってきてございますので、ちょっとコンクリート強度の今回 50 ニュートン使ったということが理由でございます。
1:35:57	府求職者ですが、ちょっと私のため確認ですけど、このピットっていうのは何かすでに既設の
1:36:04	すでに構築されてるものであって、それがとも 50 ニュートンで使われているとそういうことですか、ああいう建設。
1:36:15	時からこういうふうな設計をやって今回も進む責任となるっていうそういう理解でよろしくをお願いします。
1:36:25	東北電力の永井です。今回、この放水ピットに関しましては、季節をものをですね、一旦撤去しましてすべてあと新設でつくると。
1:36:35	というようなピットになってございます。
1:36:38	以上です。
1:37:03	規制庁純層わかります新設ということですね。はい。
1:37:11	そうですね、イトウコンクリート標準仕様したところの適用範囲、補強設計基準強度が 51 の適用範囲外だから、市の評価をせず今回道路狭小
1:37:26	あと使うと、これはですからコンクリート標準称するやつで、もし仮にいと評価した場合で違う保守的な結果になるんでしょうか。
1:37:45	電力の中です。
1:37:49	今週と同仕様ですね。違いについてちょっと整理させていただいて次回以降説明させていただきたいと思います。ほとんどかからないという認識でございます。
1:38:03	それで今後ストレス説明くださいということとあと細かな記載だけなんですけど。
1:38:07	6-5-3、3-127 ページを開いたときにですね。
1:38:12	この解析モデルⅡがメッシュは何かすごい目立っているんですけど、色が何かつぶれて見にくいですので、
1:38:23	当だろう。
1:38:26	ここの例えば凡例で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:28	第3号基補機冷却海水系放水ピットつちゅうのは、黒い凡例で書かれてるんですけど。
1:38:35	これをこの解析モデル上で見るとなんか放水ピットの下でのMMRが何か同じような色に見えて判断に至ると凡例とこの解析個別でいろいろちょっと何か合わせるかのメッシュの過去の市長が強すぎるのもそこの主張をさせていただくとか、
1:38:51	ずっとそういうやっていただければと思います。
1:38:58	東北電力の永井でございます。ご指摘の通りですがメッシュののですが、凡例といろいろ関係ですねちょっとわかりづらくなってますのでこちらの地下の適正に修正させていただきたいと思います。
1:39:16	規制庁除熱わかりましたそれとその子以上でしてほか、確認をございましたが、お願いします。
1:39:29	規制庁スギハラです。今の時冷却海水系放水ピットですね。
1:39:37	地震応答解析についてちょっとお尋ねしたいんですけども。
1:39:44	127ページにですね。
1:39:47	緑色並行の断面続きがございます。
1:39:53	交通法のお戻りですね、幅なんですけども、
1:39:58	こちら120mの幅が
1:40:02	図の中に図示されてますよね。
1:40:05	それで、次のページ、128ページにですね今度
1:40:10	結ぶ空港、
1:40:15	モデル図があるんですけども、
1:40:18	こちらの
1:40:22	的にはですね、こちらのほうの放水ピットの幅は狭い。
1:40:27	んですけども、
1:40:28	時番目の幅が
1:40:32	倍以上ある。
1:40:34	そこはなぜかっていうことをちょっと最初見たときにですけども、
1:40:40	これはあるんですか。ms断面の方には、
1:40:44	隣の
1:40:48	建屋、
1:40:50	それを見込んでるっていうことなんでしょうか。いかがですか。
1:40:58	はい、東北電力の永井です。ご質問、
1:41:01	質問、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:04	おっしゃる通りでございます、3号とですね熱交換器建屋の幅を考慮したモデルの範囲ということで設定してございます。そういうことですか。
1:41:16	ほかのちょっと
1:41:19	それと関連するかもしれませんけれども、
1:41:23	132ページにですね。
1:41:29	先ほどの絵とはちょっと違って、
1:41:33	ジョイント要素の配置図ってということで、下のほうには、S交換機建屋間ちょっと勾配等がわかりやすいんあるんですけども、
1:41:44	これは、
1:41:45	を熱交換器建屋の挙動そのものが非常に
1:41:52	ここの会すピットと。
1:41:55	関連してるっていう
1:41:58	ふうに
1:42:00	意識するんじゃないかなと思うんですけども。
1:42:03	そうしますとね。
1:42:04	そういうのは
1:42:09	EW方向の二次元断面の解析、
1:42:13	ございますよね。確かにそれを断面で切ったら。
1:42:22	この保守ピット立坑
1:42:26	だめしか出てくるモデルが出てこないんですけども、実際はこれ、
1:42:34	こちら方向の
1:42:37	応答にもですねこの背後にある。
1:42:40	熱交換器建屋の協働っていうのはかなり影響してくんじゃないかなっていうふうに思うんですけども、そこら辺はまたどういうふうに考えていかれるのかちょっとそこら辺を教えていただければ。
1:42:55	もう
1:42:57	はい。東北電力の永井です。ご指摘の通りですね、イダペルーためにつきましては、今建家の今日ですねを考慮しないモデルとして、両サイドにも里道でモデル化してございます。
1:43:14	実際ところですね74ページちょっとお開き願いたいんですけども、
1:43:23	はい、3-3-74ページになりましてこちらの平面図載せてございますが、
1:43:29	こちらEW断面の近傍には
1:43:35	副籍の通りですね熱交換器建屋と海水ポンプ室がございまして、本来であれば、炉圧層圧といいますか、土の影響ですね低減させるような効果が見込めるものになってますけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:51	こちらのそういったドアツの低減効果というものを今回無視といいますか、矩体の設計上は無視してより厳しい両サイド森とで評価するということで考えてございます。
1:44:09	以上になります。
1:44:14	わかりました逆に弘電社の3号機海水ポンプ室の影響の見込まれるけれども、それは一応保守的にないものとして扱ってるよっていう、そういうことですか。
1:44:30	はい。わかりました。
1:44:50	規制庁の三浦です。ちょっと幾つか確認をさせてください。655-3-3の132ページ、先ほど出てますモデル図、
1:45:00	ありますよね。で、
1:45:02	下の5のモデルで、これ奥行き方向をどういうふうにモデル化してるかっていうのを、
1:45:11	3号に熱交換器は、
1:45:14	もともともう下請けのモデル校と等価になるような構成でいいかといいますよね。で、
1:45:21	実際に今度のこのピットっていうのは幅奥行き方向やっぱり狭いですよね。これ、単位面積当たりカンパ換算したりして文化モデル化されたんですがちょっと広域高校ドイに考えてるのかっていうのをちょっと説明していただけますか。
1:45:39	そうですね。
1:45:41	はい。
1:45:48	電力の永井です。奥行き方向につきましては、奥行き方向の断面性状を考慮した
1:45:56	国益13mあるんですけども、こちらを考慮した断面性状断面係数をですね、モデルに付与させて解析しているというものになり、規制庁のビジネスするとき、このおむつ交換器建屋のほうもその注3メートル分単位換算して入れてるんですが、剛性を
1:46:16	そのほか、
1:46:20	熱交換器建屋についても景気報告考慮した構成を設定してございます。今の御説明聞いているとピット部は13名多分もう構成をここに多分今度一定でそれと合わせるようなねスコープに建屋の福井構成をここに入れて連成効果見ると、
1:46:39	いうことでいいですか。わかりました。
1:46:42	イトウ上のほうのだから、EW方向も同じですね冷めたか何か薄いものをそのままモデル化されてるっていうことですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:53	作業食をお話して変わったと思ったんですが、そのS方向で見れば、これ当然やっぱり地震時導通の影響が非常に大きく受けてしまって、こちらのバー系で、
1:47:08	断面形状が決まってしまうので、その排菌を全断面に展開したっていうふうにちょっと
1:47:15	お話伺ったと思ったんですが、それはそういう理解でよろしいですか。
1:47:21	はい。東北電力の永井です。おっしゃる通りでございます。今回の今日塾弱軸がですね明確になってございまして、NS方向のですね等圧を受けてですね。躯体発生応力が支配的だろうということを考えてございましてMACE方向で照査した。
1:47:40	鉄筋をですね短編方向にも展開するという設計手法をしております。
1:47:47	はい。わかりましたのでは逆に取り入れる方向のモデル化っていうのはこれも全部モデル化していてもね、多少オオミヤ動圧考えていてもこっこのペアため決まらないんだっていうことですよ。だから下のほうだけ断面が決まってるっていうことで理解しました。
1:48:06	はい。わかりました。すぐ先ほどちょっと組み込むの構成で、僕もの3-3の126とかですね、これとこれで見ると、
1:48:16	何か今言った北陸調整をしているみたいなことがちょっと出てないと思うんですねちょっとモデル化んとこにですね、補給機方向の剛性を使うとしてるかってのは付け加えといていただけますでしょうか。
1:48:34	東北電力の永井です。墓石の通りですね奥行き方向の設定の方法のほうの記載についても追記したいと思います。ありがとうございます。よろしくお願いいたします。私からは以上です。
1:48:50	エザキですけども、ちょっと
1:48:54	ほぼ業者の話に付け加えて確認取ってもよろしいですか。
1:49:01	はい、エザキと申します。
1:49:03	えっとですね、やっぱり多分思う。
1:49:08	構築物の構造等を
1:49:11	重量を
1:49:13	副機長を与えたとしたらば、
1:49:16	周辺の地盤、また基礎地盤ですね、相当重量等総合性もそれに合わせあわせたら、ウエキ町の物性値頭をそろえ聞けないと思うんですね、多分、
1:49:29	これが考えられていると思いますが、それに関してもちょうとですね、記載は加えてください。よろしくお願いいたします。
1:49:39	はい、東北電力の中井です。承知いたしました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:57	規制庁藤野です。これ。
1:50:00	ここで示されたこの第3号放水立坑の整備とか、
1:50:04	これは連鎖添付の書類のと経産省にもイダれるという理解でオガタしたつけ。
1:50:16	はい。東北電力の中井です。添付のほうにもですね放水ピットの耐震計算について反映して反映したいと考えてございます。
1:50:28	規制庁ちゃうんですけど、私どももちゃんと禁止禁止するというか、ちょっとあれですけども、規格基準を使ってる規格基準として今回は平成24年の道路教職っていうふうに書かれているんで、要は平成14年、4なのか20年分割があるんですけど。
1:50:45	要はその辺っていうのはちゃんと
1:50:47	使ってる規格基準として、要は上位の図書に持って行って、
1:50:53	きちんと反映されるという理解でよろしいですかね。
1:50:57	当設工認の基本設計方針がそこにありますよね、使用している規格品とか、そこにもちゃんと今後もしかして反するかもしれないですけども、それと整合も一応いろいろとそういう理解でよろしいですかね。
1:51:12	もうとく電力の中です、使用してるの規格基準につきましては、上位文書にですねしっかりと反映していきたいと思います。以上です。
1:51:31	規制庁の植竹ですけど。
1:51:33	もう1点気と確認とってよろしいですか。
1:51:38	アース
1:51:39	恒さつき藤尾さんのほうで質問した上ワンですよ、ちょっと字が手元に土木の指針がないからわからないんですが、記憶で話しますけども、最後のトップ航空イトウだけのせん断
1:51:55	京都ですよ。今日共選だけですよね。
1:51:59	それでは、新しい痴呆症コンクリート標準示方書も多分ドル証書も基本的には社長等が考えていて、多分、
1:52:07	映画を除けば、コンクリートだけで負担できる設計で切ると専担としてですね。ただ、坑道草木では、
1:52:17	中小
1:52:18	せん断補強忌避決まったと思うんですよ、お父さんとして、それはおられるのかも守るかっていうのをちょっと確認したんですが、
1:52:34	。
1:52:36	遅れることの中で、
1:52:38	エザキ様がおっしゃる通り守って、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:40	規格基準にですねのつとった形で今回設定してございます。
1:52:47	すみません。ストラップ専売動きもスタートは交通細胞杭準じて確か
1:52:58	予定地は 16%から 18%という数字はつきり覚えてないんですが、
1:53:04	建築基準よりは、
1:53:06	0.2%ということで却下小さめなと思いましたが、確か規定は決まってると思う んですよね。それを一応守れるということでよろしいんですよね。
1:53:22	ちょっとあの確認してですね、次回の資料でもしっかり明記するようにしたいと 思います。
1:53:29	以上です。
1:53:32	ちょっと今確認できてないんですけども守って今設計を進めている状況ですけ れども資料としてですねその辺の記載がございませんので確認して資料に反 映したいと思います。以上です。
1:53:57	はい、その報告を規制庁額ですが、そう。
1:54:02	多分、構造細目で規定しているのは経産省はセンター補給金は要らない性を ですね、基本的には脆性破壊を起こさせないために、粘り強い構造とするとい うふうに規定されていると思うんで、そういう変動そもそも図を
1:54:18	各基準類のですね、イトウをちゃんとクリップらしく汲み取って設計していただ ければと思います以上です。
1:54:29	東北電力のありがとうございます。ご指摘ありがとうございます。そちらですね しっかりと確認して設計を進めて参りたいと思います。以上です。
1:54:52	ドイの方も含めて、
1:54:54	いかがでしょうか。
1:55:16	規制庁してください。ちょっと 1 点だけなんですけども、
1:55:21	6 のゴムを 3-4 の次にある別紙の 1 の地区、
1:55:28	要は今回復興と放水ピット等三坑熱交建屋に
1:55:33	顧客複雑の
1:55:36	構造の試
1:55:39	だんだんここ
1:55:40	接続状況を考えて何かこういうふうに
1:55:44	使われている。
1:55:46	中古ノーなんだろう、別紙の 1-2 を見ると何か緑色止水ジョイントか。
1:55:51	ちょっと下のほうに振って要は
1:55:54	地中中に突っ込んでるというのは違うバウンダリの機能を果たしてて、
1:55:59	1 ボイリング対策的な形で破損モード地盤が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:05	ボイリングしないからこそ出席されるっていうふうな説明というのは踏まんかの説明だとわかったんですけど、私時こんな複雑な構造にするようなあれですね、既設の構造物Ⅱが複雑だからちょっとやむを得ずこういうふうな
1:56:23	複雑なやつをやるんだと思ってたんですけど、今の部下が少ないと新しく作るのと何かこんな複雑にしなくてもいいような気がしますけど、これ何か公式的な理由って何かそれだけ説明いただけますか。
1:56:46	東北電力の永井です。今回このようなですね複雑な構造になった理由の理由としてはですね既設の配管が熱交建屋から張り出しておりまして、
1:57:02	熱交建屋の地震時には熱交た。
1:57:06	熱交建屋と同じような地震時の挙動を示すと。
1:57:10	一方ですね放水ピットに関しましては、今回編を切った構造にしていますけれども、
1:57:21	ピットとピットですね大きい構造にしていますので、地震時はですね熱交建屋または配管とどんどんですね、取り合い部につきましては別挙動するということが行ってございますので、二つに関しましては
1:57:38	熱交建屋側に指示をさせて熱交換器建屋と同じ地震の挙動させることによつてですね、配管等の取り合い部につきましてはほぼ配管等はですね同じような、あの地震時の挙動を示すようなことがですね。
1:57:54	蓋の大地震地の
1:57:58	健全性についてにとつてはですね、言うイダということを考えまして、このような
1:58:06	構造になってございます。
1:58:09	えっとピットとはですねやっぱり別共同お勧めしすると、地震時の強度が熱交建屋特別共同してしまうというのが今回のこういった複雑な構造になったあの位置でございます。
1:58:28	ずっと開け続けて今の話は顎私が今聞いたのは、止水ジョイントがやっぱり複雑なんですけどっていう話に対して今のお話は多分、双葉っていうのはそういう説明ですね。
1:58:42	本当にちょっと例えばでしょう、この止水ジョイントつちゅうのが、この種と2以上背中を潜るなくともなんか、
1:58:51	もうちょっと工夫ができなかったんでしょうかとか、例えばですね、別紙の1-5と。
1:58:57	1-6とかを見たときにですよ。
1:59:01	これはちょっと1-5だとこれは一番てっぺんですか、ピットの結果で要はイトウでいくとこの時型って1と言い過ぎかもしんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:12	ちょっと不安に思ったんですけど、なんか別途評価してるんですけど。
2:02:19	もしくは検知かもしれないんですけども。
2:02:28	。
2:02:30	東北電力の中で、世帯建築の方、誰か今日出てませんでしたでしょうか。
2:02:42	はい、東北電力の古林です。ただいまとちょっと今、こう評価してるかどうかです。ねちょっと回答をできないので、後程確認した上でですね、回答させていただきたいと思います。以上です。
2:02:55	ほぼ、東北電力尾崎でございます。フジワラさんの仕事のこの下の、例えば1の日程別紙1-2ページの
2:03:05	下に、
2:03:07	地盤中に盛り込んでる子。
2:03:09	壁のことを少し
2:03:13	よく
2:03:14	のところですよ。
2:03:15	わかりました。
2:03:17	そうするとこっち側ですねはい。今戦略説明あった通りですねちょっと整理して確認して次回回答したいと思います。以上です。
2:03:32	規制庁じゃその他確認等ございますでしょうか。
2:03:53	はい。
2:03:54	そう例ってというのは、
2:03:57	こちらの方からこの件については、
2:04:01	以上ですので、次の説明。
2:04:03	近田さん。
2:04:12	東北電力尾崎ですが、後ですみません川内のほうから、添付書類の構成したという。
2:04:20	ところですね。
2:04:23	かいつまんで説明いただければと思います。よろしく申し上げます。
2:04:28	東北電力の上出でございます。今回ですね、今回提出してます資料の中で、貯留堰と水密扉の計算書耐震強度計算書ございますが、これまで補足説明資料等で詳しくは御説明しておりますが、
2:04:46	資料8、資料9、資料12、資料13とそれぞれの店舗の強度計算書のほうも整理して、
2:04:55	ですのでそれを提出してございます。詳細については割愛させていただきます。以上となります。
2:05:13	規制庁矛盾する1点だけ記載だけかもしれないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:19	5 ぽつ 27ー
2:05:23	22 ページ。
2:05:26	5 ポツ、
2:05:28	27ー
2:05:30	22 ページを開いてください。
2:05:39	都市ガスケツ資料 15 でした。ごめんなさい、資料 15 の補足説明資料の
2:05:45	5 ぽつの 17ー22 です。
2:05:57	ずっと
2:06:00	示し方だけなんですけど下の取水パターン 9 の詳細図ですか。ここの黄色ハッチングの範囲なんですけども。
2:06:09	これがもしかしたらこれいらんんじゃないかなと思っただけで黄色いハッチングってのはこれあれですよ、ゴムジョイントの範囲を示していて、断面図 a. の上のほうの平面図で見たときに、
2:06:23	ここで例をこの方向から阻止水準。
2:06:27	この孔口見たときに、
2:06:30	さっき言ったの 5 ポツ 27 のこうこう議論ある止水ジョイントか縦に長いやつこいつって見えないと思うんですよ。
2:06:39	実際この攻撃等補強リブとの後半かとの間に仕方がないわけで、
2:06:47	今回、要らないんですよっていうのは大容量させた今回追加された部分ついてその辺見てる方向と、あと何かちょっと記載があつてるかお迎え再確認してください。よろしいですかね。
2:07:03	はい、東北電力尾崎でございます。大変申し訳ございませんでした。こちらの生存性からははいはい。見えないかと思しますので修正させていただきます。以上です。
2:07:20	規制庁の三浦です。
2:07:22	今日の御説明とも関係ないんですが、3 号機につ交換規定からこう張り出している浸水防止蓋がありますよね。
2:07:30	以前それが非常に
2:07:34	3 号機、熱交換器建屋の機器は以下っていうので。
2:07:38	回転成分が入ってロッキング入っちゃうんじゃないのって、それを 1 本棒モデルの方とか使っているのっていうのは、ちょっと質問させていただいたんですが、それは
2:07:49	熱交換器建屋の建築のほうで熱交換器建屋のピットに対して観測を用いて自分回転どの影響を見ている今この質点系モデルは保守側であるっていう説明を行う出させていただいたんですが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:02	これについても同じ説明だというふうに理解していいですか。
2:08:12	とく電力の中で、その理解で間違いありません
2:08:17	建築の方ですねロッキングの影響の有無について先日御説明させていただきましたので3説明に包含されるということで考えてございます。
2:08:27	規制庁のメール数の説明で私は結構だと思うんですが、ピットだけじゃなくて、こういうふうな浸水防止蓋についても、あのようなことがあるっていうんでし良好読み込んでいただくとか、ちょっとそういう工夫をしていただけますでしょうか。
2:08:48	東北電力の永井です。そっちしましたあちら側ですね、建築資料には双子文言書いてたんですが、こちらにはですねちょっと書いてなかったものを書いてませんので、資料のほうですね、修正を記載のほう、
2:09:04	追記したいと思います。すいません、お願いします。
2:09:12	規制庁避難するか持って私の方から問い合わせましたら、資料15のですね、6ポツ、3ポツ11-26ページ。
2:09:26	6ふつつ-3ポツ11の
2:09:30	26ページをちょっと開いてください。
2:09:43	これ示されているのがその荷重の組み合わせということですね当社遂行繁華工芸楽しさぶら下がってる社製後半の評価の荷重の組み合わせで、
2:09:55	確認したいのは不整面摩擦に関する
2:10:01	考慮っていうのが
2:10:05	この表の5ポツ2-1の力が今回の一番下に書きますね、余震荷重拡幅します圧力0。
2:10:14	不始末ってこれ余震だけなんでしたっけ、本震であるユー・エス・エスとかって何か評価なくてよかったんでしたっけ、ちょっと今、
2:10:26	必ずですね、これは何かどっか整理とあるんでしたっけ、要は伏見摩擦っていうのは、新だけにしかかからず等、しかも重畳時にのみ考慮するという説明ですね、何か私のイメージだと中で、揺すり込み沈下で何かSsで発生しそうだから、どっち活動。
2:10:45	節税なんか、
2:10:47	最後に何か評価するものをちょっとイメージがあったんですね、ちょっと説明いただけますか。
2:11:01	東北電力の松。
2:11:05	あとちょっと余震荷重のところに入れるっていう整理については少しは
2:11:11	こうしたいと思うんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:13	22 ページご覧いただいた際ちょっと簡単に記載してございますけれどもあの地震で繰り返し剪断に伴ってその後の体積比圧縮で吸込沈下が生じているというその過程の中で発生する不能週目摩擦力、
2:11:30	でございますので、そのあと津浪それから長津浪余震の重畳し、
2:11:36	において考慮するということで整理してございますので長女のみでよいかという観点ではその上のほうに文章を記載してございますけれども重畳時等津波時で津波荷重を同じものを用いております、重畳はさらにそれに与信慣性力と考慮してございますので、
2:11:54	ちょっと並みの検討については省略するというので重畳のみというふうにしてございます。
2:12:00	説明のほう以上になります。
2:12:04	規制庁フジワラですね、イトウ※3 のSWISS等という事揺すり込み沈下が同時に作用する同時に発生するかしないかっていうところがまずちょっと明確に記載最近でそこは記載ください。多分今おっしゃられようとしているのは、
2:12:23	Ssが作用しているまさにそのときの揺すり込み沈下っていうのは、まだそういう時点ない。
2:12:32	多分Ssの地震動の発給が
2:12:36	収まった後に何か。
2:12:38	揺すり込み沈下がスマートフォン来るからだからSsと揺すり込み沈下を
2:12:45	Ssと風疹待つ間は、
2:12:49	重畳死んでそういうことをおっしゃられたんですかね。
2:12:52	それがいいかどうかちょっと覚えといていいですよ。
2:12:58	すごく電力の松永ですはい。今日私のほうでIAEAと説明したのは今までやられたもののほうからおっしゃられたように、地震時のピーク状態のせん断変形繰り返ししてる状態ではそういった体積比圧縮による沈下が双日。
2:13:15	その圧縮に伴って
2:13:21	沈下が生じるとZone沈下が照射状態に対して長寿の検討実施しているというふうにはい。
2:13:28	人ございます。
2:13:32	規制庁フジワラです。
2:13:39	なんですかね。ちなみにですね、Ssと振り込み不納シーム厚真これしたらはいそうですかっていう形かもしれないですけど、もうすぐちょうどしてそれぐらいの説明もちょっと何か。
2:13:52	それと、
2:13:54	さっきの話で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:57	府も含めて何かよりいい整理が必要かと思うので、
2:14:01	もうちょっとそこはかなり充実をいただけるように願えますかその重畳の可能性っていうのは、
2:14:08	tonなんか、
2:14:11	本当に地震動が終わった後にゆっくり追加していくのかっていう観点は、
2:14:18	何か、様々な規格基準に基づいて
2:14:23	そうとかですね。
2:14:24	そういうのを始めていただかないとちょっと何か余りにも何か名カラー来質疑てる感じもあります。ただそれがそもそもそこまでご利用より確認する必要があるかどうかっていうのも私はちょっと個人的に思っ。
2:14:43	要は、単純にSs等不始末
2:14:46	コール数だけで
2:14:48	あまりそこは少なくともいいかもしれないんですけど一応ちょっとそういったものも含めてちょっと
2:14:54	今のその5市町の話っていうのはちょっともうちょっと整理をいただけるようにお願いします交点よろしいでしょうか。
2:15:03	はい、東北電力の松永です。
2:15:06	はい。ちょっとすいません、どちらの方向で排水する可搬再検討す塚浜等についてははい。
2:15:14	整理いたします。
2:15:18	その他確認等ございますでしょうか。
2:15:34	はい規制庁藤野です。こちらのほうからは以上ということで東北電力さんの確認していることとかございますでしょうか。
2:15:49	東北電力永井です。ありません。ありがとうございます。
2:15:55	旧JNESの中身じゃちょっと今日のヒアリングは以上とさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。